

【別表】 No.2 点検項目

各装置の点検項目該当部分について実施すること。

区分	対象装置	作業内容	点検区分		
			定期	年次	
ナースコール装置本体	ハンド子機・壁側子機	ベッドからの一般呼出確認 (ハンド子機、握りボタン)	○		
		ベッドからの緊急呼出確認	○		
		ベッドからの脱落呼出確認	○		
		ベッド側での復旧確認	○		
		親機との通話確認	○		
		汚損状況確認	○		
		メタコンの破損及び変形確認	○		
		ハンド子機の引っ掛けのハンガー破損及び変形確認	○		
	トイレ・浴室子機	子機からの呼出確認	○		
		汚損状況・変形確認	○		
	代表廊下灯	呼び出し時点灯確認	○		
		汚れ・変形確認	○		
	復旧ボタン	呼出時復旧動作確認	○		
		汚れ・変形確認	○		
	個別患者廊下灯	呼出時の個別表示確認	○		
		呼出時の代表表示確認	○		
		復旧の動作確認	○		
		復旧操作による待機画面の動作確認	○		
		名前の表示確認	○		
		各系統通信状態の確認 (廊下灯の中のスイッチ使用)	○		
	制御機・親機	ベッドからの呼出時呼出音鳴動確認	○		
		ベッドからの呼出で通話確認	○		
		ベッドからの呼出で液晶表示確認	○		
		ベッド側への呼出(選局呼出) 確認	○		
		一斉放送作動確認	○		
		呼出時ポップアップ表示確認	○		
		パソコンでの通信状態確認	○		
	制御装置	コンピュータ	アプリケーションソフトの機能チェック		○
			塵ファイル、不要ファイルの削除等		○
			ソフトバグの修正		○
			各機能動作の点検		○
			磁気ディスクの点検		○
冷却ファンの動作点検				○	
各種最適環境設定値の確認				○	
各部清掃				○	

【別表】 No.2 点検項目

各装置の点検項目該当部分について実施すること。

種 別	点 検 内 容
サーバパソコン バックアップユニット(UPS) 制御システムソフト	<p>&lt;外観点検&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 機器設置環境の確認</li> <li>2 変形、損傷、腐食及び磨耗の有無を確認する。</li> <li>3 ハードウェア構成の確認。</li> <li>4 取付状況の良否を点検する。</li> <li>5 異音・異臭及び変形の有無を臭覚、聴覚、目視及び手触により点検する。</li> <li>6 電源、端子接続部の締付を確認する。</li> <li>7 ケーブル、コネクタ類の装着状態を確認する。</li> <li>8 温度上昇の状態を手触及び計器により点検する。</li> <li>9 各部のクリーンアップ。</li> </ol> <p>&lt;機能点検&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 データ連携ナースステーション親機との連携・制御がプログラム通りに動作していることを確認する。</li> <li>2 ハードディスクドライブ等の機能確認。</li> <li>3 インジケータ表示確認。</li> <li>4 冷却ファンの動作確認。</li> <li>5 自動シャットダウン機能の確認。</li> <li>6 自己診断プログラムによるハードウェア診断。</li> </ol> <p>&lt;データの保存&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 データファイルのバックアップ作成</li> <li>2 履歴情報の確認</li> </ol> <p>&lt;電気的特性試験&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 無停電電源の蓄電池能力を確認する。</li> <li>2 装置の動作を確認する。</li> </ol>

【別表】 No.2 点検項目  
随時点検等

種 別	点 検 ・ 作 業 内 容
障害発生対応	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ナースコール装置の動作に障害が発生した場合は、装置単体の障害対応は、もとより周辺機器間のシステム連携についても速やかに対応し復旧すること。</li><li>2. システム（ソフトウェア）障害は、24 時間対応できる体制を整え、定められた操作手順に従い、遠隔操作で機器の動作状況を確認し、障害を復旧すること。また、オーダリングシステム保守管理者と連携し、障害の切り分けに対応が可能なこと。</li><li>3. 保守時においては、安全管理に配慮し、操作方法、機器の構造、取扱い等をよく理解した作業員により実施すること。</li></ol>
操作説明	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 日常業務におけるナースコールシステムの操作に関する一般的な問合せに応じること。</li><li>2. 本院の運用担当者、職員等の引継ぎ等で機器の操作方法がわからない場合の対応を行うこと。</li></ol>
ソフトウェア管理	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 装置に使用しているソフトウェアについて、運用に支障がないようバージョン管理を行うこと。</li><li>2. 連携しているシステム等に変更が予定される場合、相互のシステムの調整協議に協力すること。</li></ol>